

平成29年度

藤井寺市病院事業特別会計決算書

大阪府藤井寺市

目 次

平成 29 年度	藤井寺市病院事業決算報告書	1
平成 29 年度	藤井寺市病院事業損益計算書	5
平成 29 年度	藤井寺市病院事業剰余金計算書	7
平成 29 年度	藤井寺市病院事業欠損金処理計算書	9
平成 29 年度	藤井寺市病院事業貸借対照表	10
平成 29 年度	藤井寺市病院事業キャッシュ・フロー計算書	13
注記事項		14

決算附属書類

平成 29 年度	藤井寺市病院事業報告書	16
	収益費用明細書	25
	資本的収入支出明細書	28
	固定資産明細書	29
	企業債明細書	31

平成29年度 藤井寺市病院事業決算報告書

(1) 収益的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額			合 計
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財源充当額	
第1款 市立病院事業収益	2,647,539,000	0	0	2,647,539,000
第1項 医業収益	2,529,398,000	0	0	2,529,398,000
第2項 医業外収益	118,139,000	0	0	118,139,000
第3項 特別利益	2,000	0	0	2,000

支 出

区 分	予 算 額							合 計
	当初予算額	補正予算額	予備費 支出額	流 用 増減額	地方公営企業 法第24条第3 項の規定によ る支出額	小 計	地方公営企業 法第26条第2 項の規定によ る繰越額	
第1款 市立病院事業費用	2,904,524,000	△5,097,000	0	0	0	2,899,427,000	0	2,899,427,000
第1項 医業費用	2,782,163,000	△5,097,000	0	0	0	2,777,066,000	0	2,777,066,000
第2項 医業外費用	121,859,000	0	0	0	0	121,859,000	0	121,859,000
第3項 特別損失	2,000	0	0	0	0	2,000	0	2,000
第4項 予備費	500,000	0	0	0	0	500,000	0	500,000

(単位：円)

決 算 額	予算額に比べ決算額の増減	備 考
2,548,442,085	△99,096,915	
2,433,913,640	△95,484,360	(うち仮受消費税及び仮受地方消費税 6,977,318円)
114,528,445	△3,610,555	(うち仮受消費税及び仮受地方消費税 480,110円)
0	△2,000	

決 算 額	地方公営企業法第 26条第2項の規定 による繰越額	不 用 額	備 考
2,660,548,067	0	238,878,933	
2,552,979,289	0	224,086,711	(うち仮払消費税及び仮払地方消費税 28,530,214円) (うち控除対象消費税 3,529,870円)
107,568,778	0	14,290,222	(うち仮払消費税及び仮払地方消費税 59,298円) (うち控除対象消費税 2,271円)
0	0	2,000	
0	0	500,000	

(たな卸資産(貯蔵品)に係る仮払消費税及び仮払地方消費税
63,619,259円)

(2) 資本的収入及び支出
収 入

区 分	予 算 額					
	当初予算額	補正予算	小 計	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財源充当額	継続費逓次繰越額に係る財源充当額	合 計
第1款 資本的収入	68,341,000	0	68,341,000	0	0	68,341,000
第1項 企業債	30,000,000	0	30,000,000	0	0	30,000,000
第2項 出資金	38,341,000	0	38,341,000	0	0	38,341,000

支 出

区 分	予 算 額						
	当初予算額	補正 予算額	流用 増減額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費逓次繰越額	合 計
第1款 資本的支出	106,681,000	0	0	106,681,000	0	0	106,681,000
第1項 建設改良費	30,000,000	0	0	30,000,000	0	0	30,000,000
第2項 企業債償還金	76,681,000	0	0	76,681,000	0	0	76,681,000

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 38,372,268 円は、過年度分損益勘定留保資金で補填した。

(単位：円)

決 算 額	予算額に比べ決算額の増減	備 考
64,940,189	△3,400,811	
26,600,000	△3,400,000	
38,340,189	△811	

決算額	翌年度繰越額			不用額	備 考
	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費 繰 次 繰越額	合計		
103,312,457	0	0	0	3,368,543	
26,632,080	0	0	0	3,367,920	(うち仮払消費税及び仮払地方消費税 1,972,746 円) (うち控除対象消費税 75,635 円)
76,680,377	0	0	0	623	

※消費税及び地方消費税納付額 3,849,600 円

平成29年度 藤井寺市病院事業損益計算書
(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

(単位：円)

1. 医業収益

(1) 入院収益	1,178,470,083	
(2) 外来収益	1,161,249,359	
(3) その他医業収益	<u>87,216,880</u>	2,426,936,322

2. 医業費用

(1) 給与費	1,228,216,482	
(2) 材料費	936,565,222	
(3) 経費	210,351,030	
(4) 減価償却費	140,628,506	
(5) 資産減耗費	943,328	
(6) 研究研修費	<u>7,744,507</u>	<u>2,524,449,075</u>

医 業 損 失

97,512,753

3. 医業外収益

(1) 受取利息	544,319	
(2) 他会計負担金	16,465,008	
(3) 他会計補助金	89,182,768	
(4) 患者外給食収益	986,634	
(5) 長期前受金戻入	351,445	
(6) その他医業外収益	<u>6,518,161</u>	114,048,335

4. 医業外費用

(1) 支払利息	14,242,015		
(2) 患者外給食材料費	738,920		
(3) 雑損失	<u>88,678,945</u>	<u>103,659,880</u>	<u>10,388,455</u>

経常損失			87,124,298
当年度純損失			87,124,298
前年度繰越欠損金			1,898,756,963
当年度未処理欠損金			<u>1,985,881,261</u>

(雑損失のうち消費税計算時における控除できない仮払消費税及び仮払地方消費税 88,676,630 円)

平成29年度 藤井寺市病院事業剰余金計算書
(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

	資本金	剰 余 金	
	自己資本金	資本剰余金	
		補助金	資本剰余金合計
前年度末残高	2,560,667,936	61,727,995	61,727,995
前年度処分額	0	0	0
議会の議決による処分額	0	0	0
処分後残高	2,560,667,936	61,727,995	61,727,995
当年度変動額	38,340,189	0	0
一般会計出資金	38,340,189	0	0
当年度純利益	0	0	0
当年度末残高	2,599,008,125	61,727,995	61,727,995

(単位：円)

利益剰余金		資本合計
未処理欠損金	利益剰余金合計	
△1,898,756,963	△1,898,756,963	723,638,968
0	0	0
0	0	0
(繰越未処理欠損金) △1,898,756,963	△1,898,756,963	723,638,968
△87,124,298	△87,124,298	△48,784,109
0	0	38,340,189
△87,124,298	△87,124,298	△87,124,298
(当年度未処理欠損金) △1,985,881,261	△1,985,881,261	674,854,859

※この計算書における△表記は、減少、損失又は欠損を示している。

平成29年度 藤井寺市病院事業欠損金処理計算書

(単位：円)

	資本金	資本剰余金	未処理欠損金
当年度末残高	2,599,008,125	61,727,995	△1,985,881,261
議会の議決による処分額	0	0	0
処分後残高	2,599,008,125	61,727,995	(繰越欠損金) △1,985,881,261

※この計算書における△表記は、減少、損失又は欠損を示している。

平成29年度 藤井寺市病院事業貸借対照表

(平成30年3月31日)

(単位：円)

資 産 の 部

1. 固定資産

(1) 有形固定資産

イ. 土地		249,002,676	
ロ. 建物	1,107,477,206		
〃 減価償却累計額	<u>531,220,583</u>	576,256,623	
ハ. 建物附帯設備	695,285,760		
〃 減価償却累計額	<u>360,406,507</u>	334,879,253	
ニ. 構築物	27,287,613		
〃 減価償却累計額	<u>21,140,147</u>	6,147,466	
ホ. 機械及び備品	986,812,821		
〃 減価償却累計額	<u>803,745,871</u>	183,066,950	
ヘ. 車両	2,164,467		
〃 減価償却累計額	<u>1,483,606</u>	<u>680,861</u>	
有形固定資産合計			1,350,033,829

(2) 無形固定資産

イ. 電話加入権		<u>165,600</u>	
無形固定資産合計			<u>165,600</u>

固定資産合計			1,350,199,429
--------	--	--	---------------

2. 流動資産

(1) 現金預金		719,340,608	
(2) 未収金	370,255,505		
貸倒引当金	<u>△2,221,043</u>	368,034,462	
(3) 貯蔵品		<u>16,662,733</u>	

流動資産合計			<u>1,104,037,803</u>
--------	--	--	----------------------

資 産 合 計			<u>2,454,237,232</u>
---------	--	--	----------------------

負 債 の 部

3. 固定負債

(1) 企業債

イ. 建設改良に要する企業債 798,534,625

企業債合計 798,534,625

(2) 引当金

イ. 退職給付引当金 610,277,398

引当金合計 610,277,398

固定負債合計 1,408,812,023

4. 流動負債

(1) 企業債

イ. 建設改良に要する企業債 82,955,374

企業債合計 82,955,374

(2) 未払金

206,489,898

(3) 引当金

イ. 退職給付引当金 3,638,693

ロ. 賞与引当金 71,046,000

引当金合計 74,684,693

流動負債合計 364,129,965

5. 繰延収益

(1) 長期前受金 17,546,989

(2) 長期前受金収益化累計額 △11,106,604

繰延収益合計 6,440,385

負債合計 1,779,382,373

資 本 の 部

6. 資本金		2,599,008,125
7. 剰余金		
(1) 資本剰余金		
イ. 国庫補助金	2,794,995	
ロ. 府補助金	8,933,000	
ハ. 他会計補助金	<u>50,000,000</u>	
資本剰余金合計		61,727,995
(2) 欠損金		
当年度未処理欠損金	<u>1,985,881,261</u>	
未処理欠損金合計		<u>1,985,881,261</u>
剰余金合計		<u>△1,924,153,266</u>
資本合計		<u>674,854,859</u>
負債資本合計		<u>2,454,237,232</u>

平成29年度 藤井寺市病院事業キャッシュ・フロー計算書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

(単位：円)

1. 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	△87,124,298
減価償却費	140,628,506
固定資産除却費	798,772
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	41,787,654
賞与引当金の増減額 (△は減少)	5,766,964
長期前受金戻入額	△351,445
受取利息及び配当金	△544,319
支払利息	14,242,015
未収金の増減 (△は増加)	△3,789,392
未払金の増減 (△は減少)	△22,003,078
たな卸資産の増減額 (△は増加)	<u>3,981,324</u>
小計	93,392,703
利息及び配当金の受取額	544,319
利息の支払額	<u>△14,242,015</u>
業務活動によるキャッシュ・フロー	79,695,007
2. 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	<u>△37,356,445</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	△37,356,445
3. 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良企業債による収入	26,600,000
建設改良企業債の償還による支出	△76,680,377
他会計からの出資による収入	<u>38,340,189</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	△11,740,188
4. 資金増減額	30,598,374
5. 資金期首残高	<u>688,742,234</u>
6. 資金期末残高	719,340,608

注記事項

I. 【重要な会計方針に係る事項に関する注記】

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品：先入先出法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く。）

・減価償却の方法：定額法による。なお、償却の開始時期は、固定資産を購入した日の属する年度の翌年からとする。

・主な耐用年数

建物	29～47年
建物附帯設備	10～17年
構築物	5～15年
機械備品	4～20年
車両	6年

3. 引当金の計上基準

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の要支給額に相当する金額のうち、「退職手当の負担に関する覚え書き」に基づき、一般会計が負担すると見込まれる額 40,125,374 円を除く額を計上している。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当、勤勉手当及び期末勤勉手当にかかる法定福利費の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権（未収金）の不納欠損による損失に備えるため、一般債権・貸倒懸念債権・破産更生債権等それぞれの貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

4. 消費税等の会計処理

(1) 消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。なお、固定資産に係る控除対象外消費税等については、取得資産の付随費用として、資産の取得価額に算入している。

(2) 医業費用決算額 2,552,979,289 円に対する仮払消費税及び仮払地方消費税は 28,530,214 円で、差し引くと損益計算書の医業費用額 2,524,449,075 円となる。

医業外費用決算額 107,568,778 円に対する仮払消費税及び仮払地方消費税は 59,298 円で消費税納付額 3,849,600 円を併せて差し引くと損益計算書の医業外費用額 103,659,880 円となる。

たな卸資産（貯蔵品）の購入額 795,241,239 円に対する仮払消費税及び仮払地方消費税は、63,619,259 円である。たな卸資産（貯蔵品）の払出時については、消費税及び地方消費税はすでに税抜処理されているため、不課税支出となる。

雑損失については、過年度損益修正損 2,315 円と消費税納付計算時における控除できない仮払消費税及び仮払地方消費税 88,676,630 円を併せた 88,678,945 円を計上している。

II. 【キャッシュ・フロー計算書等に関する注記】

1. 重要な非資金取引

該当事項なし

III. 【貸借対照表等に関する注記】

1. 担保に供している資産及びこれに対応する債務

該当事項なし

2. 企業債の償還にかかる他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものを含む）のうち、「地方公営企業繰出金について（通知）」に基づき、他会計が負担することとされている額は当年度末で440,745,000円となっている。

3. 重要な係争事件にかかる損額賠償義務等に関する事項

該当事項なし

4. 引当金の取り崩し

(1) 退職給付引当金の取り崩し

当年度において、退職手当として17,274,732円を支給するため、退職給付引当金17,274,732円を取り崩した。

(2) 賞与引当金の取り崩し

当年度において、6月期の期末手当、勤勉手当及び期末勤勉手当にかかる法定福利費の支給として103,129,253円を支給するため65,279,036円を取り崩した。

5. 出資金

当年度に、一般会計から受けた出資の額は38,340,189円である。

IV. 減損損失

1. グルーピングの方法

病院事業会計において使用している固定資産については、すべての資産が一体となってキャッシュ・フローを生成していることから、病院事業を1つの資産グループとしている。

2. 減損の兆候について

病院事業の業務活動から生じる損益が継続してマイナスとなっていない為、減損の兆候はない。

V. 【重要な後発事象に関する注記】

該当事項なし

VI. 【その他の注記】

1. リース資産にかかる経過措置

カーテンリース取引については、引き続き通常の賃貸借取引にかかる方法に準じた会計処理を行う。

2. みなし償却制度の廃止に伴う経過措置

平成26年3月31日における償却資産の取得または改良に充てるための補助金等で現に資本剰余金として整理している額については、平成26年3月31日以前に取得または改良した資産で、取得または改良した資産と補助金等との対応関係を個別的に把握できる資産を除いたすべての資産（ただし、補助金等を充てずに取得または改良したことが明らかな資産は除く。）を対象とした按分等の方法を用いて合理的に整理している。

* * * * *
* 決 算 附 属 書 類 *
* * * * *

平成29年度 藤井寺市病院事業報告書

1. 概況

(1) 総括的事項

*事業概要

平成29年度の業務量は、年間の延入院患者数は29,555人となり、予算の業務の予定量の29,777人と比較すると222人の不足となったが、前年度の28,899人と比べると656人増加となった。また、延外来患者数にあつては53,808人となり、業務の予定量の56,727人と比較すると2,919人不足となった。前年度の54,708人と比較しても900人減少している。

事業収支について、市立病院事業収益は25億4,098万4,657円で、前年度の25億3,598万3,057円と比べて500万1,600円、率では0.2%の増となっている。事業費用は26億2,810万8,955円で、前年度の26億8,147万7,379円と比べて5,336万8,424円、率では2.0%の減となっている。今年度については、特別利益及び特別損失の計上はなかった。

資本的支出では、企業債を財源として眼底カメラや超音波診断装置、内視鏡ビデオシステム一式等の固定資産を購入し、医療機器の更新・充実を図った。

*収益的収支について

事業収益について、入院収益は11億7,847万83円で、前年度の11億5,161万1,702円と比べて2,685万8,381円、率では2.3%の増となった。平成29年度の病床利用率は82.6%で、前年度の利用率80.8%と比較して、1.8ポイントの増となった。外来収益は11億6,124万9,359円で、前年度の11億7,968万3,578円と比べて1,843万4,219円、率では1.6%の減となった。その他医業収益は8,721万6,880円で前年度と比べて262万9,325円、率では2.9%の減となった。これは主に室料差額収益や医療相談収益の人間ドックの収益の減によるものである。医業外収益は、1億1,404万8,335円で前年度と比べて79万3,237円の減となった。これは一般会計からの負担金や補助金をあわせた繰入金は90万3,225円増となったが、実習協力費等の雑収益が減少したことによるものである。

費用については、給与費は12億2,821万6,482円で、前年度の12億2,598万2,258円と比べて223万4,224円、率では0.2%の増となった。医師については平成29年9月より小児科医が1名増となったが、医師、事務職で平均年齢が下がったことで、給料の伸びは抑えられたが、看護師の手当の増や賃金、法定福利費の増によるものである。材料費は9億3,656万5,222円で、高額な薬品の使用量の減やベンチマークシステムを導入し診療材料費の削減に努めたことなどで、前年度と比べて2,766万1,475円、率では2.9%の減となった。経費は2億1,035万1,030円で、病院改革プラン策定支援業務が完了したことなどで委託料の減となり、前年度と比べて1,472万7,964円、率では6.5%の減となった。減価償却費は1億4,062万8,506円で、前年度と比べて655万9,178円、率では4.5%の

減となった。資産減耗費は94万3,328円で前年度と比べて32万1,627円、率では51.7%の増となった。研究研修費は774万4,507円で前年度と比べて55万1,170円、率では6.6%の減となった。医業外費用は1億365万9,880円で、支払利息の減や消費税計算時における控除できない仮払消費税の減などで、前年度と比べて642万4,488円、率では5.8%の減となった。

これらの結果、本年度の経常収支は8,712万4,298円の経常損失の計上となった。また、今年度は特別損益が発生しなかったため、純損失も同額の8,712万4,298円となり、当年度末の累積欠損金額は19億8,588万1,261円となった。

*資本的収支について

資本的収入については、企業債は医療機器整備資金として2,660万円の借入を行い、また、一般会計からの出資金は3,834万189円となり、資本的収入合計で6,494万189円となった。

これに対し、資本的支出については、建設改良費として医療機器購入費2,655万6,445円、企業債償還金は7,668万377円となり、資本的支出は1億323万6,822円となった。なお、資本的支出にかかる仮払消費税については、従前どおり控除できない消費税分を本体価格に上乗せしている。

*総 括

平成29年度の年間患者数のうち、入院患者数は前年度より増やすことはできたが、外科の入院患者数が861人、前年度より減少したこともあり、業務の予定量29,777人には222人及ばなかった。外来患者数については、約35年勤務していた副院長の内科医師が定年退職したこともあり、内科・消化器内科あわせて1,549人前年度を下回る結果となり、業務の予定量56,727人には2,919人及ばなかった。

収益的収支においては、8,712万4,298円の経常損失の計上となったが、現金資金については前年度末から3,059万8,374円増額することができた。

「市立藤井寺市民病院改革プラン」の収支計画にあるように、平成32年度には経常損益の黒字化に向けて経営改善を図っていくものであるが、平成19年度以降、赤字決算が続き経営的には非常に厳しい状況が続いている。

大阪府地域医療構想において、医療機能の分化・連携が掲げられており、当院の属する南河内医療圏においては急性期医療の病床数は過剰となっているが、将来の医療需要と供給のバランスを見据え、地域の中核的な公立病院として「患者さま中心の医療」を基本理念に、今後とも市民が安心して暮らしていけるように急性期病院として地域医療に貢献していくものである。

(2) 議会議決事項

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日
認定第7号	平成28年度藤井寺市病院 事業特別会計決算認定	平成29年9月4日	平成29年11月29日
議案第61号	平成29年度藤井寺市病院 事業特別会計補正予算(第1号)	平成29年11月29日	平成29年12月21日
議案第68号	平成29年度藤井寺市病院 事業特別会計補正予算(第2号)	平成29年12月8日	平成29年12月21日
議案第26号	平成30年度藤井寺市病院 事業特別会計予算	平成30年2月23日	平成30年3月23日

(3) 行政官庁認可事項

申請年月日	申請先	件名	許認可年月日
平成29年3月24日	近畿厚生局	データ提出加算施設基準届出	平成29年4月21日
平成29年5月25日	近畿厚生局	輸血適正使用加算施設基準届出	平成29年6月16日
平成29年8月25日	大阪府知事	診療用エックス線装置変更届	平成29年8月25日
平成29年10月6日	大阪府知事	起債協議	平成29年10月31日
平成30年1月26日	近畿厚生局	一般病棟入院基本料施設基準届出	平成30年2月16日

(4) 職員に関する事項

職種別職員数

(単位：人)

職 種		職員数		増 減			備 考	
		平成 29 年 3 月 31 日現在	平成 30 年 3 月 31 日現在	採用	退職	異動	平成 30 年 3 月 31 日付退職者数(外書)	平成 29 年 3 月 31 日付退職者数(外書)
医療職 給料表 適用	医師	17	18	6	1		4	4
	薬剤師	6	6	1	1			
	診療放射線技師	4	4					
	臨床検査技師	3	3					
	管理栄養士	2	2					
	理学療法士	2	2					
	看護師	(2) 60	(2) 61	1				
	准看護師	1	1					
行政職 給料表 適用	事務職	(1) 9	9	1		2		(1) 1
	労務職	5	5					
計		(3) 109	(2) 111	9	2	2	4	(1) 5

※ () 内は、短時間勤務職員を外書きしたもの

2. 業務

(1) 患者数

(単位：人)

区分 診療科	入院			外来		
	前年度	当年度	増減	前年度	当年度	増減
内科	10,235	11,414	1,179	23,745	23,342	△403
外科	10,280	9,419	△861	7,662	8,142	480
消化器内科	3,469	3,762	293	6,240	5,094	△1,146
整形外科	4,813	4,783	△30	12,982	12,952	△30
小児科	102	177	75	3,816	4,007	191
放射線科	—	—	—	263	271	8
計	28,899	29,555	656	54,708	53,808	△900
1日平均 患者数	79.2	81.0	1.8	186.7	183.6	△3.1
病床利用率	80.8%	82.6%	1.8%			

(2) 事業収入に関する事項

(単位：円)

	前年度	構成比率	当年度	構成比率
1. 医業収益	2,421,141,485	95.5%	2,426,936,322	95.5%
(1) 入院収益	1,151,611,702	45.4%	1,178,470,083	46.4%
(2) 外来収益	1,179,683,578	46.5%	1,161,249,359	45.7%
(3) その他医業収益	89,846,205	3.6%	87,216,880	3.4%
2. 医業外収益	114,841,572	4.5%	114,048,335	4.5%
(1) 受取利息	571,809	0.0%	544,319	0.0%
(2) 他会計負担金	18,806,316	0.7%	16,465,008	0.6%
(3) 他会計補助金	85,938,235	3.4%	89,182,768	3.5%
(4) 患者外給食収益	917,500	0.1%	986,634	0.1%
(5) 長期前受金戻入	456,948	0.0%	351,445	0.0%
(6) その他医業外収益	8,150,764	0.3%	6,518,161	0.3%
(7) 消費税還付金	0	0.0%	0	0.0%
3. 特別利益	0	0.0%	0	0.0%
(1) 過年度損益修正益	0	0.0%	0	0.0%
(2) その他特別利益	0	0.0%	0	0.0%
合 計	2,535,983,057	100.0%	2,540,984,657	100.0%

(3) 事業費用に関する事項

(単位：円)

	前年度	構成比率	当年度	構成比率
1. 医業費用	2,571,393,011	95.9%	2,524,449,075	96.1%
(1) 給与費	1,225,982,258	45.7%	1,228,216,482	46.7%
(2) 材料費	964,226,697	36.0%	936,565,222	35.6%
(3) 経費	225,078,994	8.4%	210,351,030	8.0%
(4) 減価償却費	147,187,684	5.5%	140,628,506	5.4%
(5) 資産減耗費	621,701	0.0%	943,328	0.1%
(6) 研究研修費	8,295,677	0.3%	7,744,507	0.3%
2. 医業外費用	110,084,368	4.1%	103,659,880	3.9%
(1) 支払利息	16,680,478	0.6%	14,242,015	0.5%
(2) 患者外給食材料費	754,484	0.0%	738,920	0.0%
(3) 雑損失	92,649,406	3.5%	88,678,945	3.4%
3. 特別損失	0	0.0%	0	0.0%
(1) 減損損失	0	0.0%	0	0.0%
(2) 過年度損益修正損	0	0.0%	0	0.0%
(3) その他特別損失	0	0.0%	0	0.0%
合計	2,681,477,379	100.0%	2,628,108,955	100.0%

3. 会計

(1) 重要契約の要旨（契約金額1件100万円以上のもの）

契約年月日	契約金額（税込）	契約の内容	契約の相手方
平成28年4月1日	年額 38,880,000円	建物総合管理業務委託	(株)サンメンテナンス
平成28年4月1日	年額 22,705,920円	窓口業務委託	(株)ソラスト
平成29年4月1日	年額 1,575,936円	入院案内業務委託	(株)ソラスト
平成29年4月1日	年額 27,559,267円	医療情報システム 保守点検業務委託	富士通エフ・アイ・ピー(株)
平成29年4月1日	年額 24,642,468円	外部検査業務委託	(株)エスアールエル
平成29年4月1日	年額 10,994,400円	MR I 保守点検 業務委託	(株)フィリップス・エレクトロニクスジャパン
平成29年4月1日	年額 10,800,000円	CT スキャン保守 業務委託	東芝メディカルシステムズ(株)
平成29年4月1日	年額 2,205,923円	基準寝具業務委託	三栄基準寝具(株)
平成29年4月1日	年額 2,581,099円	被服クリーニング 業務委託	三栄基準寝具(株)
平成29年4月1日	年額 2,203,200円	事業系一般廃棄物 収集運搬業務委託	悦商事(株)
平成29年4月1日	年額 1,216,944円	FCR 保守業務委託	富士フイルムメディカル(株)
平成29年4月1日	年額 1,296,000円	生化学自動分析装置 保守業務委託	宮野医療器(株)
平成29年7月6日	1,652,400円	デジタル眼底カメラ	(株)アダチ
平成29年9月26日	4,950,000円	超音波画像診断装置	GEヘルスケア・ジ ャパン(株)大阪支店
平成29年9月26日	12,288,240円	ビデオシステムセン ター一式	リンパシステム医療サイエンス 販売(株)
平成29年9月26日	1,185,840円	防水型ホルタ記録計	宮野医療器(株)
平成29年12月22日	3,596,400円	麻酔記録装置、生体 情報モニター一式	(株)スズケン
平成30年1月17日	1,965,600円	セントラルモニタ	フクダ電子近畿販売(株) 堺営業所

(2) 企業債及び一時借入金の概況

(単位：円)

イ. 企業債

前年度末残高	931,570,376
当年度借入金	26,600,000
当年度償還金	76,680,377
当年度末残高	881,489,999

ロ. 一時借入金

前年度末残高	0
当年度借入金	0
当年度償還金	0
当年度末残高	0

収益費用明細書

収益の部

(単位：円)

款	項	目	節	金額			
1. 市立病院事業収益				2,540,984,657			
	1. 医業収益				2,426,936,322		
		1. 入院収益				1,178,470,083	
			1. 入院収益				1,178,470,083
		2. 外来収益				1,161,249,359	
			1. 外来収益				1,161,249,359
		3. その他医業収益				87,216,880	
			1. 室料差額収益				42,660,175
			2. 公衆衛生活動収益				31,174,539
			3. 医療相談収益				4,380,782
			4. 受託検査施設利用収益				0
			5. その他医業収益				9,001,384
		2. 医業外収益				114,048,335	
			1. 受取利息				544,319
				1. 預金利息			
			2. 他会計負担金				16,465,008
	1. 一般会計負担金						16,465,008
	3. 他会計補助金					89,182,768	
			1. 一般会計補助金				89,182,768
	4. 患者外給食収益					986,634	
			1. 患者外給食収益				986,634
	5. 長期前受金戻入					351,445	
			1. 長期前受金戻入				351,445
	6. その他医業外収益					6,518,161	
			1. 不用品売却収益				402,039
			2. 寄付金				0
			3. 雑収益				6,116,122
	7. 消費税還付金					0	
			1. 消費税還付金				0
	3. 特別利益					0	
		1. 過年度損益修正益				0	
			1. 過年度損益修正益				0
		2. その他特別利益				0	
1. その他特別利益				0			

費用の部

款	項	目	節	金額
1. 市立病院事業費用				2,628,108,955
	1. 医業費用			2,524,449,075
		1. 給与費		1,228,216,482
			1. 給料	430,841,090
			2. 手当	342,716,391
			3. 賃金	123,577,028
			4. 報酬	44,593,707
			5. 法定福利費	163,657,266
			6. 退職給付費	51,785,000
			7. 災害補償費	0
			8. 賞与引当金繰入額	71,046,000
		2. 材料費		936,565,222
			1. 薬品費	822,672,827
			2. 診療材料費	93,839,727
			3. 給食材料費	18,357,279
			4. 医療用消耗備品費	1,695,389
		3. 経費		210,351,030
			1. 厚生福利費	1,706,296
			2. 報償費	0
			3. 旅費交通費	550,373
			4. 職員被服費	1,275,712
			5. 消耗品費	6,871,620
			6. 消耗備品費	796,693
			7. 光熱水費	29,869,083
			8. 燃料費	61,100
			9. 食糧費	37,400
			10. 印刷製本費	421,240
			11. 修繕費	10,128,065
			12. 保険料	1,774,462
			13. 賃借料	8,702,069
			14. 委託料	142,256,447
			15. 通信運搬費	1,331,553
			16. 諸会費	1,019,040
			17. 公課費	79,900
			18. 貸倒引当金繰入額	0
			19. 雑費	3,469,977

款	項	目	節	金額
		4. 減価償却費		140,628,506
			1. 建物減価償却費	28,657,561
			2. 附帯設備減価償却費	31,718,989
			3. 構築物減価償却費	1,287,006
			4. 機械備品減価償却費	78,562,877
			5. 車両減価償却費	402,073
		5. 資産減耗費		943,328
			1. たな卸資産減耗費	144,556
			2. 固定資産除却費	798,772
		6. 研究研修費		7,744,507
			1. 謝金	630,000
			2. 図書費	1,106,420
			3. 旅費	2,103,965
			4. 研究雑費	3,904,122
	2. 医業外費用			103,659,880
		1. 支払利息		14,242,015
			1. 企業債利息	14,242,015
			2. 一時借入金利息	0
		2. 患者外給食材料費		738,920
			1. 給食材料費	738,920
		3. 雑損失		88,678,945
			1. 不用品売却原価	0
			2. その他雑損失	88,678,945
	3. 特別損失			0
		1. 減損損失		0
			1. 減損損失	0
		2. 過年度損益修正損		0
			1. 過年度損益修正損	0

資本的收入支出明細書

収入の部

(単位：円)

款	項	目	節	金額	
1. 資本的収入				64,940,189	
	1. 企業債				26,600,000
		1. 企業債			26,600,000
			1. 企業債		26,600,000
	2. 出資金				38,340,189
		1. 他会計出資金			38,340,189
			1. 一般会計出資金		38,340,189

支出の部

(単位：円)

款	項	目	節	金額	
1. 資本的支出				103,236,822	
	1. 建設改良費			26,556,445	
		1. 固定資産購入費			26,556,445
			1. 機械及び備品購入費		26,556,445
	2. 企業債償還金				76,680,377
		1. 企業債償還金			76,680,377
1. 企業債償還金				76,680,377	

固定資産明細書

(1) 有形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在額
土地	249,002,676	0	0	249,002,676
建物	1,107,477,206	0	0	1,107,477,206
附帯設備	695,285,760	0	0	695,285,760
構築物	27,287,613	0	0	27,287,613
機械備品	976,231,821	26,556,445	15,975,445	986,812,821
車両	2,164,467	0	0	2,164,467
計	3,057,449,543	26,556,445	15,975,445	3,068,030,543

(2) 無形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額
電話加入権	165,600	0	0

(単位：円)

減価償却累計額			年度末償却未済高
当年度増加額	当年度減少額	償却額累計	
0	0	0	249,002,676
28,657,561	0	531,220,583	576,256,623
31,718,989	0	360,406,507	334,879,253
1,287,006	0	21,140,147	6,147,466
78,562,877	15,176,673	803,745,871	183,066,950
402,073	0	1,483,606	680,861
140,628,506	15,176,673	1,717,996,714	1,350,033,829

(単位：円)

当年度減価償却額	年度末現残高	備考
0	165,600	

企業債明細書

種類	発行年月日	発行総額
政府資金（第 21002 号）	平成 22 年 3 月 25 日	164,900,000
政府資金（第 21003 号）	平成 22 年 3 月 25 日	23,400,000
政府資金（第 22002 号）	平成 23 年 3 月 25 日	572,000,000
政府資金（第 22003 号）	平成 23 年 3 月 25 日	52,600,000
機構資金（H24-070-0167-0）	平成 25 年 3 月 26 日	12,900,000
機構資金（H25-070-0343-0）	平成 26 年 3 月 27 日	74,400,000
機構資金（H26-070-00313-0）	平成 27 年 3 月 26 日	27,400,000
機構資金（H26-070-00314-0）	平成 27 年 3 月 26 日	19,600,000
機構資金（H27-070-00225-0）	平成 28 年 3 月 24 日	42,700,000
機構資金（H28-070-00176-0）	平成 29 年 3 月 23 日	10,000,000
機構資金（H28-070-00177-0）	平成 29 年 3 月 23 日	25,200,000
機構資金（H29-070-00229-0）	平成 30 年 3 月 26 日	26,600,000
計		1,051,700,000

(単位：円)

償還高		未償還残高	利率	償還終期	備考
当年度償還額	償還高累計				
7,055,283	20,751,535	144,148,465	2.00%	平成47年3月1日	病院施設整備資金(増築)
1,001,175	2,944,731	20,455,269	2.00%	平成47年3月1日	病院施設整備資金(改修)
24,428,693	48,423,536	523,576,464	1.80%	平成48年3月1日	病院施設整備資金(改修)
2,246,415	4,452,934	48,147,066	1.80%	平成48年3月1日	病院施設整備資金(増築)
3,229,838	12,900,000	0	0.10%	平成30年3月20日	病院医療機器整備資金
18,618,554	55,744,191	18,655,809	0.20%	平成31年3月20日	病院医療機器整備資金
4,543,875	4,543,875	22,856,125	0.20%	平成35年3月20日	病院施設整備資金(改修)
4,897,548	9,790,203	9,809,797	0.10%	平成32年3月20日	病院医療機器整備資金
10,658,996	10,658,996	32,041,004	0.10%	平成33年3月20日	病院医療機器整備資金
0	0	10,000,000	0.01%	平成34年3月20日	病院施設整備資金(改修)
0	0	25,200,000	0.01%	平成34年3月20日	病院医療機器整備資金
0	0	26,600,000	0.01%	平成35年3月20日	病院医療機器整備資金
76,680,377	170,210,001	881,489,999			